

## 【中1 数学 | 規則性】

偶数の数字が書かれたカードを、次のような手順に従って2の数字が書かれたカードから順にA, B, Cの箱に分けていきます。

< 手順 >

- ① カードに書かれた数が4で割り切れるときはカードをAの箱に入れる。
- ② Aに入らないカードで、6で割り切れるときはBの箱に入れる。
- ③ Aの箱とBの箱に入らなかったカードをCの箱に入れる。

この作業を150が書かれたカードを箱に入れるまで行うとき、次の問いに答えなさい。

- (1) Bに入っているカードは、全部で何枚になりますか。
- (2) Bの箱の下から $n$ 枚目のカードに書かれた数字を $n$ を使った式で表しなさい。ただし、 $n$ の変域は考えなくてよい。

(1) 4で割り切れないで、6で割り切れる

$$150 \div 6 = \underline{25}$$

この中には、12, 24のように4で割り切れるものが含まれている。

$$150 \div 12 = \underline{12} \cdots 6$$

$$25 - 12 = 13 \quad 13 \text{ 枚}$$

(2) ①    ②    ③    ...    ④

$$6 \quad 18 \quad 30 \quad \cdots$$

$$\begin{array}{c} \curvearrowright \quad \curvearrowright \\ +12 \quad +12 \end{array}$$

$$6 + 12 \cdot 1 \quad 6 + 12 \cdot 2 \cdots 6 + 12 \cdot (n - 1)$$

$$\therefore 12n - 6$$

YouTubeチャンネルも見てね▶ 『ふじわら塾長』で検索!!

